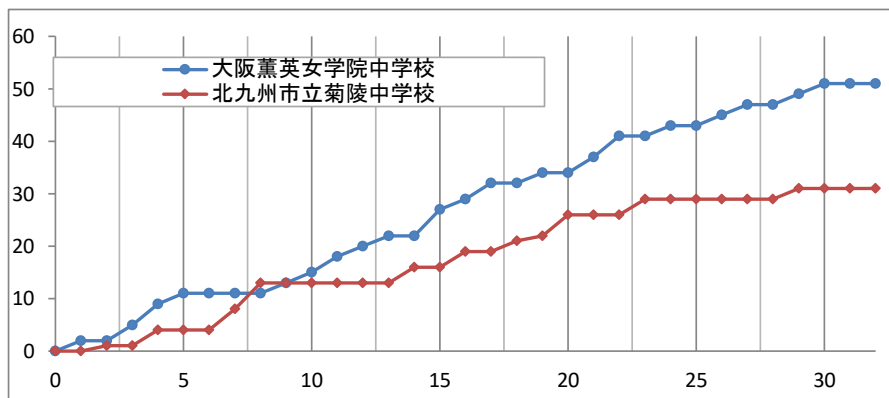


平成30年度全国中学校体育大会 第48回全国中学校バスケットボール大会



予選リーグ女子	大阪薫英女学院中学校	51	<table border="0"> <tr><td>11</td><td>—</td><td>13</td></tr> <tr><td>18</td><td>—</td><td>6</td></tr> <tr><td>14</td><td>—</td><td>10</td></tr> <tr><td>8</td><td>—</td><td>2</td></tr> <tr><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </table>	11	—	13	18	—	6	14	—	10	8	—	2	—	—	—	31	北九州市立菊陵中学校
11	—	13																		
18	—	6																		
14	—	10																		
8	—	2																		
—	—	—																		
主審	濱本 淳子	(大阪府)	○	●	(福岡県)															
副審	荻野 健																			

No. 23HD5 日時: 2018年8月23日(木) 14:50 会場: ソルトアリーナ防府



大阪薫英女学院中学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 高木 日菜子 (C)	5	1	1	0	0
5	* 辻畑 有咲	10	2	2	0	1
6	* 澁谷 優奈子	4	0	2	0	1
7	野々村 香那	2	0	1	0	4
8	* 佐藤 双羽	7	0	3	1	0
9	北之防 希光	4	0	2	0	1
10	唐原 心凜	5	1	1	0	1
11	櫻井 咲音	2	0	1	0	1
12	島 奈菜美	2	0	1	0	1
13	早川 芽依	0	0	0	0	0
14	栗山 晶	0	0	0	0	0
15	* 横山 智那美	8	0	4	0	1
16	馬場 紅那	2	0	1	0	0
17	石井 美南	0	0	0	0	0
18	植田 るな	0	0	0	0	2
コーチ 市川 藤乃						
合計		51	4	19	1	13

北九州市立菊陵中学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 原園 美咲 (C)	7	1	1	2	4
5	森友 寧々	0	0	0	0	0
6	* 伊藤 葵	1	0	0	1	2
7	伊藤 あんな	0	0	0	0	2
8	元田 七奈	0	0	0	0	0
9	田中 佑季	0	0	0	0	0
10	三好 蘭	0	0	0	0	0
11	* 小材 叶奈子	20	2	4	6	0
12	畑田 七菜	0	0	0	0	0
13	大和 夢向	—	—	—	—	—
14	* 半田 詩織	3	1	0	0	2
15	清水 瑠莉	—	—	—	—	—
16	菊池 水咲	—	—	—	—	—
17	* 山下 莉来	0	0	0	0	2
18	安田 桃花	—	—	—	—	—
コーチ 井上 靖隆						
合計		31	4	5	9	12

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

予選リーグ 大阪府薫英対福岡県菊陵。両チームともディフェンスはハーフコートマンツーマン。1Qは双方、身体の強さと豊富な運動量で堅守。それぞれがほぼ毎回のオフェンスで24秒を使い切る展開。残り1分で3点差を菊陵が逆転し11-13で終了。2Qは、逆転した流れを維持したかった菊陵はシュートが決まらず、確実に得点する薫英が試合の流れを徐々に引き寄せる。菊陵は残り3分のタイムアウトで、いったん流れを切り、#11のバスケットカウント、3Pで追いかける。しかし、薫英の#11の3P、#15のシュートが決まって、29-19と薫英リードで折り返した。

3Qは菊陵の#11の速攻を中心とした攻め、薫英の自在なパス回しからの攻撃が続き、残り3分まで一進一退の様相。菊陵タイムアウトの後、#4の3Pが入るも、薫英#9、#10、#15のシュートがきっちり決まって、43-29と薫英のリード。4Qは薫英がオフェンスリバウンドを粘り、徐々に点差を広げる。菊陵が攻守にわたって、集中力を発揮するも、薫英は交代で出場した選手がすぐにシュートを決めるなど、要所を締めて51-31という結果に終わった。予選リーグとはいえ、両チームの選手の粘り強さや、視野の広さ、身体の柔軟さなどからは、全国大会まで勝ち上がったチームを支えた自信が感じられ、たいへん見ごたえのある試合であった。

記載者 中杉 秀則 (所属) 山口県中体連バスケットボール専門部